

2025年8月30日  
東海岸北二丁目自治会  
東海岸北二丁目自主防災会  
会長：林正明



## 消火栓を活用した消火放水訓練の報告

茅ヶ崎消防職員指導による消火栓を活用した消火放水訓練(消火ホース格納箱内のホースと工具を使用)を8月30日(土)午後3時から実施致しました。

茅ヶ崎駅より南側の地域(東海岸北一丁目から五丁目)は、県内でも特に火災に対して最も危険な地域の1つです。火災には初期消火活動が最も重要ですので、消防車の来る前の活動として、今回の消火放水訓練は大変重要です。

参加者：約37名(役員・防災リーダーを含む)

特別見学者：北三丁目米井会長・防災リーダー5名、南二丁目土田会長

次ページに消火ホース格納箱の取扱要領を記載しました。

# スタンドパイプ式初期消火器具 取扱要領

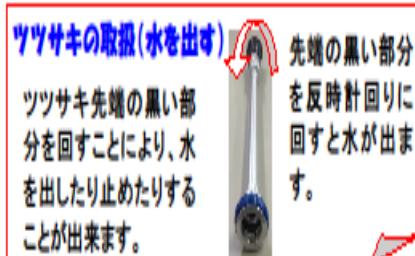
## 消火栓のフタを開け方



## ◆ 消火栓担当者 ◆



「放水やめ」の合図  
を確認した場合、直  
ちに、消火栓カギを  
時計と逆回りに回し  
水を止める



◆手を真上に上げ、大きな声で「放水始め」と、  
消火栓担当者に伝える(消火栓担当者が視認  
できない場合は、協力者に伝えてもらう)  
◆合図後は、いつ水が出ても大丈夫なように、  
ツツサキをしっかりと保持する



「放水やめ」の合  
図は手を横に水  
平に上げ、大きな  
声で消火栓担当  
者に伝える

## ◆ ツツサキ担当者 ◆

ホースを結合する



ホースとホースを強く  
引っ張り結合の確認

差し口を持って目標に向  
かいホースを引っ張る



ホースとツツサキを強  
く引っ張り結合の確認



放水時、後に引  
かれるような反動  
力が加わるので前  
傾姿勢をとる



◆ツツサキは消火目標に向け、  
腰の位置でしっかりと保持する

◆ツツサキ補助員は放水担当者のすぐ  
後ろのホースを両手でしっかりと保持する